

令和元年度 県政の主な成果（抜粋）

○行政チェンジ

- ・県職員クレドの策定（9月）(P43)、県民会議の開催（10～12月）(P43)、政策トリアル予算の創設（7月）(P45)
- ・長期ビジョン、人口減少対策戦略の素案作成（2月）(P43)
- ・市町長と知事との政策ディスカッションの開催（6月、12月）(P44)
- ・県政の重要計画の策定
行財政改革アクションプラン、教育振興基本計画、嶺南Eコースト計画、観光ビジョン、FIRST291～北陸新幹線開業プラン～、スポーツ推進計画、子ども・子育て支援計画、水産業基本計画、森林・林業基本計画、など

○子育て・教育を徹底応援

- ・第2子からの支援に拡大「子だくさんふくいプロジェクト」創設（3月）(P11)
- ・私立高校授業料無償化の対象を拡大する県独自の制度創設（7月）(P4)
- ・県立大学創造農学科（R2.4 開設）、水産増養殖学科（R4.4 開設予定）の開設準備(P5)
- ・教職員の多忙化改善（時間外在校等時間80時間以上の職員数47.2%減）(P4)

○100年に一度のまちづくり

- ・新幹線4駅舎のデザイン決定(4月)および契約完了(1月)、工事の着実な進展(P23)
- ・新幹線敦賀・新大阪間の大まかな駅の位置・ルート公表（5月）(P23)
- ・並行在来線準備会社の設立（8月）(P24)
- ・中部縦貫自動車道大野油坂道路の用地取得完了（2月）(P23)
- ・舞鶴若狭自動車道の4車線化事業化（3月）(P23)
- ・福井駅前電車通り北地区A街区市街地再開発組合設立の認可（12月）(P24)

○トップセールスによる企業誘致

- ・JR福井駅西口へのマリオット・インターナショナル誘致（1月）(P20)
- ・次世代型リチウムイオン電池工場APBの誘致（3月）(P20)

○北陸新幹線開業に向けた交流人口の拡大

- ・外国人宿泊者数が過去最高（97,830人）(P28)
- ・京都丹後鉄道「くろまつ号」の小浜線乗り入れ運行（10月）(P25)
- ・県観光連盟がDMO候補法人に登録（3月）(P28)
- ・福井県スポーツまちづくり推進機構の設立（3月）(P31)

○農林水産業の成長産業化

- ・県内3か所でスマート農業の実証開始（4月）（P13）
- ・新たな酒米「さかほまれ」の生産（5月）・醸造開始（12月）（P13）
- ・ふくい水産振興センターの設立（8月）（P14）

○夢ある地域産業への成長

- ・県民衛星プロジェクトの推進（国内外向け衛星の製造・開発、研究員の招聘など）（P19）
- ・社員ファースト企業制度の創設（9月）（P18）
- ・国際北陸工芸サミット in ふくいの開催（9月）（P17）

○若者や女性の「もっと！」チャレンジを応援

- ・ふくい若者フォーラムの設立（8月）、ふくい若者ミライ会議開催（10月）（P7）
- ・若者や女性の活躍を応援する県民ワクワクチャレンジ応援事業を創設（8月）（P7）

○「防災・治安先進県ふくい」の確立

- ・大野市和泉地区を対象としたドクターヘリの共同運航開始（5月）（P35）
- ・交通事故による死者数が過去50年で最少（31人）（P40）
- ・CSF（豚熱）（8月～）、台風19号（10月）、新型コロナウイルス（2月～）への対応
- ・河内川ダム completion（6月）や河川内の浚渫・伐木の実施など、県土強靱化を推進（P39）